

◆第2回ふくしま元気トーク(2/6開催):「教育で人を呼ぶまち ふくしま」意見対応状況

No.	意見・提案内容	実施区分	担当課コメント	所管部名	担当課名
1	なぜ学ぶのかという、実現したいことがあって、そのための考え方の道筋を考えると、それが本音なのかと思います。例えば市の事業などを題材にして、子供たちが考えるなんてこともできるのかなと思います。もっと地域から協力を招けば、多様な授業もできるし、教育の質が変わってくると思います。子供たちは何年後には、社会の課題と立ち向かうため、地域の課題と子供の問題を切り分けてはいけないと思います。	現在実施中	令和元年度よりふくしま市政出前講座を実施し、市職員の講師派遣事業を実施しておりますが、令和3年度から市内小学校・中学校にも冊子を提供し、積極的に授業等で活用いただくよう推進しております。また、令和3年度は橘高等学校で市長講座も実施しました。	政策調整部	広聴広報課
2	全国学力での自分たちの立ち位置の現状に教育現場の人間が向き合っていくべきだと思います。	現在実施中	教育委員会としましては、全国学力・学習状況調査の結果を分析するとともに、その結果と指導のための参考資料を作成し各校に配布しております。また令和3年度からは「よめる、つかえる力の育成」いわゆる読解力の育成を重点施策として設定し、RSTの分析結果を活用しながら、個に応じた学習支援を行っていきます。	教育委員会	学校教育課
3	特色のあるような幼・小、もしくは小中一貫の市立学校、もしくは中高一貫の市立学校等々を設けて、教育で人を呼べるまちづくりやっていきますよと、まず宣言してしまうのが先かなと思います。	現在実施中	特色のある学校については、令和3年度より飯野地区の小学校と飯野中学校を飯野小中一貫校として再編しました。また、令和7年度の開校を目指して松川地区に義務教育学校の設置について準備を進めているところであります。	教育委員会	学校教育課
4	福島市には専門知見を持っている教員もいますが、それが縦割りです。全体俯瞰して、橋渡しをしていくコーディネーター職を専門的に育てていくような制度をつくり、認定証をもらって食べていけるようにして、ディスカッションができるようなものだったり、コーディネーター育成講座みたいなものをつくるよう制度化したらどうかと感じます。	現在実施中	本市では、コーディネート能力やファシリテーション能力等のより高い専門性を備え、市民の主体的な学びを促すことができる職員を育成するため、毎年度、複数名を社会教育主事講習に派遣しております。また、その他の国及び県が実施する研修にも積極的に参加するとともに、本市でも独自に研修を実施するなど、職員の資質向上に努めております。	教育委員会	生涯学習課